

豊田民報

◆日本共産党豊田市委員会
 豊田市日之出町一・六・六
 Tel: 三三・四七二
 毎週一回発行

トヨタ3月期決算、過去最高益 市の法人市民税の拡大には比例せず

トヨタ自動車は5月9日、2018年3月期の連結決算を発表しました。本業の稼ぎを示す営業利益は、前期比20.3%増の2兆3998億円でした。法人税などを差し引いた純

利益は2兆4939億円で、トヨタ自身が16年3月期に記録した2兆3126億円を上回り、日本企業としては過去最高を更新するなどすさまじい利益を稼いでいます。

連結決算要約

<為替レート>		当期	前期
ドル	: 3円円安	111円	← 108円
ユーロ	: 11円円安	130円	← 119円

(単位:億円)	当期 ('17/4~'18/3)	前期 ('16/4~'17/3)	増減
販売台数(千台)	8,964	8,971	△7
売上高	293,795	275,971	+17,823
営業利益 (営業利益率)	23,998 (8.2%)	19,943 (7.2%)	+4,054
営業外損益	2,205	1,994	+211
税引前利益	26,204	21,938	+4,266
法人税等	5,044	6,289	△1,244
持分法投資損益	4,700	3,620	+1,080
うち中国	889	851	+37
当期純利益 (当期純利益率)	24,939 (8.5%)	18,311 (6.6%)	+6,628

*1 うち、日本3,424(+1,006)、その他387(+35)
 中国小売販売実績('17/1-12)は1290千台(前年比+76千台)
 *2 当社株主に帰属する当期純利益

トヨタ自動車の3月期決算発表の資料
 (ホームページ)より。

それにしても、税金を引いた純利益のほうが、営業利益より多いというのはどういう事でしょうか。

その大きな要因の一つが、2009年度から導入された「外国子会社配当益金不算入制度」だと推定されます。これは、海外の子会社から受けた配当について税法上の益金には算入せず、その分だけ法人所得を少なく計算することで税を軽減するものです。海外子会社からの配当が多いトヨタは、この恩恵をふんだんに受けたものと考えられます。2009年度以前は、「外国子会社配当益金」にも税金がかかっていた事を考えると、今や、生産の6割以上が海外となっているトヨタですから、その影響は多大だということです。

豊田市の法人市民税にも影響が出ています。リーマンショック前で法人市民税が最高に多かったのは2007年度の491億円でした。その時のトヨタの3月期決算の純利益は1兆6440億円でした。今純利益が2兆4939億円も出ても、今年度(2018年度)の豊田市予算の法人市民税は311億円です。「一部国税化」の影響があるとは言え、トヨタの利益拡大が税収に比例しない実態が表れています。

改憲NO! 豊田市民アクション 内閣総辞職もとめ怒りの行動

豊田市内で12日、安倍内閣の総辞職を訴え、9条改憲を止めようとパレードが行われました。「安倍9条改憲NO! 豊田市民アクション」の主催で、市民ら80人以上が参加し、怒りの声を上げました。

同アクション代表の梅村浩司弁護士は「安倍首相は友達優遇政治で国民の声を無視している。ウソにウソを重ね、自身に責任が及ぶと、他人に転嫁する。こんな政治はもうたくさん」と訴えました。



日本共産党の、もとむら伸子衆院議員、大村よしのり市議、根本みはる市議、本多のぶひろ市議選予定候補も参加。もとむら議員は、セクハラ問題をめぐり麻生財務大臣の暴言は、性差別で国際社会では重大問題だと批判し、「任命責任がある安倍首相とともに辞任してもらおう」と訴えました(右写真)。

社民党愛知県連から連帯あいさつがあり、緑の党からの連帯メッセージも紹介されました。

参加者は「疑惑や不祥事で民主主義を揺るがす安倍内閣に早期退陣、森友・加計疑惑の徹底究明を求め、9条改憲NO!署名を成功させよう」との決議を採択。プラカードや横断幕を持ち、市内をパレードしました。

5月臨時市議会・新しい議会体制を選出

大村市議は企画総務委員
根本市議は環境福祉委員に

16日、5月臨時市議会が開催されました。市議会議長をはじめとした新しい議会の

康議員が42票で新副議長に選ばれました。

また、常任委員会の所属が決定され、大村市議は企画総務委員会に、根本みはる市議は環境福祉委員会に所属が決まりました。

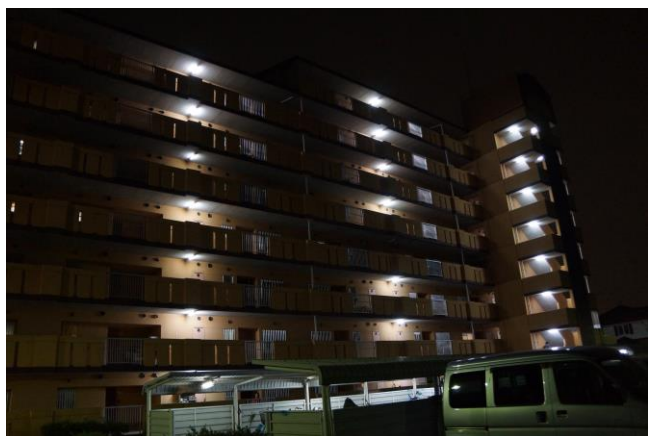
根本みはる市議に投票しました。

投票の結果は、鈴木章議員が42票で新議長に、太田博

新たな特別委員会が設置され、大村市議は議会ICT化推進特別委員会に所属が決まりました。

消えていた階段・廊下の電灯がつかまりました
県営逢妻の住民から「明るくなった」

県営逢妻住宅の住民の方から、「階段と廊下の電灯がずっと消されていて、夜暗くて危ない」との相談が寄せられました。さっそく根本市議が県住宅公社の管理事務所に連絡し、対応を求めると、しばらくして「電灯が点灯して、安心して通れるようになった」と、うれしい報告が届きました。公営住宅の共有部分の電灯の管理のあり方に検討が必要です。



まるごと分かる共産党

日本共産党のことを丸ごと知っていただくため、定期的に問答形式の記事を掲載します。

Q…民主的改革までいいけど、その先の社会主義までいかなんといけないの？

A…日本共産党は、日本でいま必要とされている変革は、資本主義の枠内での民主的改革であり、「アメリカ言いなり」「財界中心」という2つのゆがみを正して、独立・民主・平和の日本への転換を図ることだと考えています。しかし、民主的改革が実現

しても、日本は資本主義の社会なので、資本家による労働者への搾取は続き、もうけが全てという利潤第一主義が経済の鉄則であることは変わりません。

日本共産党は、人類の歴史は資本主義で終わるとは考えていません。私たちが目指す社会変革では、資本の利潤第一主義の支配から社会を開放し、生産活動すなわち人間の労働に、人間と社会のための活動という本来の姿を取り戻させるところに、一番の眼目があります。

緊急

街宣・署名行動

5月26日(土)

12時～13時

名鉄豊田市駅
松坂屋前デッキ上

全国で取り組み

6月12日国会に提出します

主催：豊田革新懇談会

「安倍

条改憲NO！全国市民アクション」が呼びかけた

全国一斉街宣・署名週間

平和行進・豊田コースにご参加ください 核兵器禁止条約の批准を！



昨年の豊田市内の行進のよう

平和行進・豊田コース

6月2日(土) 午後6時～

豊田市駅西のマック前広場で出発集会

その後、6時30分頃から中心市街地を行進

被爆者が呼びかける
核兵器廃絶署名運動5月26日(土) 午後1時～
松坂屋デッキ前

主催：豊田地域原水協